

まちがと

30年間ありがとう！

耐震化対策のため4月に取り壊しが決まっている中央小学校体育館で、体育館に感謝する会と創立30周年を祝う会が開催されました。5・6年生が飾りつけた体育館に全校児童488人が集まり、同校伝統の中央小ポルカを全員で踊ったり、30年のあゆみを振り返ったりしました。



▲お礼のあいさつをする児童会長の江藤駿くんはやお



▲全校児童で踊る中央小ポルカ



消防団について熱く語る！

西三河地区消防職員意見発表会<2/17>

西尾市文化会館で第30回西三河地区消防職員意見発表会が開催されました。消防を取り巻く環境をテーマにした弁論大会のようなもので、幸田町消防本部からは「コミュニティー」と題し、小川真護消防士長が代表として出場し、業務を通じて、消防団の重要性や団員との絆、新入団員確保の問題について発表しました。

トッププレイヤーによる生の音楽をお届けしました！

音楽宅配事業<2/17・18・24・25>

文化振興協会主催による音楽宅配事業が、町内全小学校の2年生（幸田小のみ3年生）を対象に行われました。楽器の生の音に触れた児童たちからは歓声や質問などが飛び交い、児童たちの目は終始輝いていました。



▲荻谷小学校



心を一つに跳んだ！

豊坂小学校縄跳び大会<2/18>

豊坂小学校運動場で全校児童が参加し、縄跳び大会が開催されました。長縄を使い一人ずつ縄を跳んだり、クラス全員で一緒に跳んだりした回数を競いました。参加した児童は、これまでの練習の成果を発揮しようと、集中し精一杯跳んでいました。

身近な情報を広報へ



どこまでも遠くへ！

荻谷小学校紙飛行機大会<2/22>

荻谷小学校体育館で「なんでもチャレンジ」と銘打って、紙飛行機大会が行われました。A4サイズの同じ厚みの紙を使って、思い思いの折り方で作成された紙飛行機が、体育館の空中を飛びました。一番遠くまで飛んだのは5年生（現在は6年生）の稲吉一真君かずまでした。

エコの輪広がれ！

幸田小学校 菜の花プロジェクト<2/26>

幸田小学校で4年生94人が自ら育て、収穫した菜の花の種から取った油を使ってフライドポテトを作りました。また、体育館では菜種油の廃油にカセイソーダを混ぜたエコ石けんを小さな容器に入れ、固めました。最後は、菜種油とサラダ油で揚げたフライドポテトを食べ比べ、9割の児童が自ら作った菜種油の方がおいしいと評価しました。



思い出いっぱい子ども会活動

幸田町子ども会大会<2/27>

今年度の子ども会活動を振り返る子ども会大会が町民会館さくらホールで開催されました。大会では、子ども会活動に協力した功労者や書き初め入選者の表彰が行われました。また、代表児童による、ソフトボールやドッジボールなどの子ども会活動の思い出を振り返る体験発表も行われました。



▲書き初めで表彰された子ども会会員



▲体験発表する須美子あきえ子ども会の高田明恵さん



▲最後の合唱をする南部中学校卒業生

思い出がいっぱい！

中学校卒業式<3/8>

平成21年度の卒業証書授与式が3中学校の体育館で行われました。今年の卒業生は幸中が208人、南中が86人、北中が129人の合計423人でした。卒業生は思い出の歌として手紙（アンジェラ・アキ）やYELL（いきものがかり）などを歌い、3年間学んだ学びやを巣立っていきました。

フォトニュース

広報直通ダイヤル ☎5132
FAX ☎5130
E-mail: kikakujoho@town.kotajp